

まつぼっくり



学校教育目標「主体的に学び合い、達成の喜びを自信に変え、ふるさとを誇りに思う児童の育成」

やはりあいさつ

緑色が押し寄せてきている運動

植物の生長力の力強さを日々感じています。運動場と言えば山砂の茶色をイメージする人が熊本の場合は多いと思います。しかし、三角小学校の運動場は少しずつ緑色になってきています。植物の芽吹きです。昨年冬から半年ぐらいかけて草取りに取り組んでいますが、確実に春からの植物の生長はめまぐるしく、私の草取りではまったく追いつきません。雨の日は作業ができないので三角支所まで降りていき、子どもたちを迎えます。雨でない場合は運動場で草取りしながら子どもたちを迎えます。一人草取りをしていると、南の登校坂から上がってくる子、東の登校坂から上がってくる子、多くの子が私に気付いてくれて「おはようございま〜す!」「校長先生、おはようございま〜す!」と伝わるあいさつをしてくれます。子どもたちとの距離が結構あるので、私も腹筋に力を入れてあいさつを返します。同じ姿勢での草取りは正直腰にきます。でも、子どもたちが私に気付いて気持ちのよいあいさつをしてくれると、元気が出てきて作業も進みます。やはりあいさつの力はすごいなあと思います。

社会人になってからもあいさつは、人と人を繋ぐ最初のコミュニケーションです。これからも、あ（明るく）い（いつでも）さ（先に）つ（伝わるように）あいさつを子どもたちと一緒に続けて行けたらと思っています。

先日、掃除が始まってすぐある学年の子（Aさん）が、担任の先生は出張でご不在でしたので私に相談に来てくれました。「Bさんから『おまえは関係ないけんあっち行け』と言われました、とてもいやだったです。」のような内容でした。「その言い方や強く言われたのがいやだったです。」と。もったもだと思います。私は子どもたちに「命」と「成長」のことを昨年から言い続けています。ですからいじめや差別、人を攻撃することはいけないことだと子どもたちはわかっています。自分に余裕がない、イライラしている、自尊感情が低い等の場合、他人を攻撃してしまうことが大人でも私でもあります。だから常に相手の立場に立つことは難しいと思います。しかし、人殺しや犯罪や戦争は私は絶対してはならないことだと思っています。子どもたちを健全に育てることは学力もそうですが、相手のことを思いやる心を育てることは最も大事だと思います。前述したAさんとBさんとの関係はすぐに私と3人で話したことで、何がいけなかったのか、どうすればよかったのかを理解してもらい、すぐ仲直りすることができました。人間の心とは難しいものです。でも難しいから考えるし反省するし後悔するし、成長していくものだと思います。学校の集団の場だからこそ経験できることです。この様な経験を通して「人間の心」をより良い方向へと導いていくことは、教育者として常にもっておかなければならないことだと考えています。

人間の心

先日、掃除が始まってすぐある学年の子（Aさん）が、担任の先生は出張でご不在でしたので私に相談に来てくれました。「Bさんから『おまえは関係ないけんあっち行け』と言われました、とてもいやだったです。」のような内容でした。「その言い方や強く言われたのがいやだったです。」と。もったもだと思います。私は子どもたちに「命」と「成長」のことを昨年から言い続けています。ですからいじめや差別、人を攻撃することはいけないことだと子どもたちはわかっています。自分に余裕がない、イライラしている、自尊感情が低い等の場合、他人を攻撃してしまうことが大人でも私でもあります。だから常に相手の立場に立つことは難しいと思います。しかし、人殺しや犯罪や戦争は私は絶対してはならないことだと思っています。子どもたちを健全に育てることは学力もそうですが、相手のことを思いやる心を育てることは最も大事だと思います。前述したAさんとBさんとの関係はすぐに私と3人で話したことで、何がいけなかったのか、どうすればよかったのかを理解してもらい、すぐ仲直りすることができました。人間の心とは難しいものです。でも難しいから考えるし反省するし後悔するし、成長していくものだと思います。学校の集団の場だからこそ経験できることです。この様な経験を通して「人間の心」をより良い方向へと導いていくことは、教育者として常にもっておかなければならないことだと考えています。



あいさつしてくれる子